

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成29年7月20日(2017.7.20)

【公表番号】特表2016-527107(P2016-527107A)

【公表日】平成28年9月8日(2016.9.8)

【年通号数】公開・登録公報2016-054

【出願番号】特願2016-528398(P2016-528398)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/165 (2006.01)

B 4 1 J 2/21 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 2/165 2 0 9

B 4 1 J 2/21

B 4 1 J 2/01 4 5 1

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月6日(2017.6.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のインク面を有する固定インクジェットプリントヘッドから印刷する方法であって、当該方法は、

媒体供給方向に前記プリントヘッドを通過するように印刷媒体を供給するステップであって、前記媒体供給方向は、前記プリントヘッドの相対的な上流及び下流を規定する、ステップと、

画像データによって規定される画像を印刷媒体上に印刷するステップと、

前記プリントヘッドの各インク面から前記印刷媒体上にキープウェットパターンを印刷するステップであって、前記キープウェットパターンは、前記プリントヘッドの各ノズルの水和を維持するのに十分な周波数で印刷される複数のドットによって規定される、ステップと、を含み、

第1インク面からの第1キープウェットパターンは、第2インク面からの第2キープウェットパターンよりも高い周波数で印刷され、前記第1インク面は前記プリントヘッド内で最も上流にある、方法。

【請求項2】

各インク面は1以上のノズル行を含み、1つのインク面内の各ノズル行には同一のインクが供給される、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記プリントヘッドの各ノズルは、前記画像を印刷すること、又は、前記キープウェットパターンを印刷することのいずれかによって、各印刷ジョブ中に0.5Hzよりも高い周波数で放出する、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記キープウェットパターンは、裸眼の人間の目には実質的に見えないドットの疑似ランダムパターンを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記プリントヘッドは、前記第1及び第2インク面の間に位置決めされた第3インク面を備え、前記第3インク面は第3キープウェットパターンを印刷する、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記第2キープウェットパターンは、前記第1キープウェットパターンよりも低い周波数で印刷される、請求項5に記載の方法。

【請求項7】

前記第3キープウェットパターンは、前記第1及び第2キープウェットパターンよりも低い周波数で印刷される、請求項5に記載の方法。

【請求項8】

前記プリントヘッドはモノクロプリントヘッドである、請求項1に記載の方法。

【請求項9】

前記プリントヘッドは多色プリントヘッドである、請求項5に記載の方法。

【請求項10】

前記第1インク面は黄色インクを排出する、請求項9に記載の方法。

【請求項11】

前記第3インク面は黒色インクを排出する、請求項9に記載の方法。